

6月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

総件数 29件

(内訳)

No.1	防災行政無線連動型鍵ボックス整備事業(防災システム整備事業費)	…10件
No.2	生成AIパイロット校事業(教育情報通信システム運営費)	…8件
No.3	あさけプラザ舞台関係設備更新工事費(債務負担行為)	…5件
No.4	放置自転車対策事業費(債務負担行為)	…6件

今回ご意見をいただいた人数 10人
4件の議案にご意見をいただいた方： 4人
3件の議案にご意見をいただいた方： 2人
2件の議案にご意見をいただいた方： 3人
1件の議案にご意見をいただいた方： 1人

内訳：	10歳代	0人
	40歳代	3人
	50歳代	0人
	60歳代	5人
	70歳以上	2人
	不明	0人

※意見募集をした議案に直接関係のないご意見は省略しています

6月定例会議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	No.1 防災行政無線連動型鍵ボックス整備事業(防災システム整備事業費)
総務常任委員会	<p>1 令和6年の能登半島地震においては、津波警報が発表されたにもかかわらず、感震式鍵ボックス(震度5弱以上で開錠)が作動条件に達せず、施設が開放されない事例が確認されたとあるが、点検マニュアルなどを整備し定期的な点検はされていたのか。点検結果を報告する態勢は整っていたのか。命にかかわることなので、万全の体制・態勢を整えるよう強く要望したい。なお、事業自体は賛成するものです。</p>
	<p>2 防災行政無線連動型鍵ボックス整備事業は、「令和8年3月31日付けで38施設分の交付決定を受けたことから、事業を前倒しし令和8年度で整備を完了する。」由、賛成です。懸念としては、国庫の交付金で整備すると、事業者が無線でキー開閉を確認し納品完了として、その後(次年度以降)、動作確認をしないことが多いこと。事業者に(例えば)10年程度の動作確認を課して発注して欲しい。</p>
	<p>3 令和6年能登半島地震において、感震式鍵ボックスが作動せず避難施設が開放されなかった事例は、津波避難における重大な課題であり、南海トラフ地震の切迫性を踏まえると、Jアラートと連動した自動開錠方式への転換は極めて重要であると考えます。今回、地域未来交付金により38施設分の財源が確保されたことから、当初3か年計画を前倒しし、令和8年度中に整備を完了する方針は妥当であり、市民の避難安全性向上に資するものと評価します。</p> <p>一方で、以下の点についても併せて検討されることを望みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自動開錠後の施設管理責任や施錠復旧手順など、運用面の明確化 2. 誤作動や停電時のバックアップ対応 3. 市民への周知(津波避難ビルの位置、開錠方式の変更、避難訓練との連携) 4. 今後の維持管理費・更新費用の見通し <p>以上の点を踏まえ、本事業が市民の迅速かつ安全な避難行動の確保につながることを期待します。</p>
	<p>4 反対するものではないが、どの施設が対象か知りたい</p>
	<p>5 防災行政無線連動型鍵ボックス整備事業について、設備整備には賛成しますが、防災設備は設置することではなく、災害時に確実に機能することが重要だと考えます。そのため、市民が確認できるよう、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・導入機器のメーカー名・機種名 ・停電時の対応 ・通信障害時の対応 ・故障時の対応 <p>について公開していただきたいと思います。</p> <p>また、設備整備後は市民向け避難訓練等を実施し、実際に使える仕組みとなっているか確認していただくことを希望します。</p>

6 月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	<p>No.1 防災行政無線連動型鍵ボックス整備事業(防災システム整備事業費)</p>
<p>総務常任委員会</p>	<p>6</p> <p>補正予算に対し、数字上(数字合わせ)は問題ないが、内容はどのように判断されたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・13 年前に設置し、津波発生時に解錠するという目的を達成できないものがついていた。さらに言えば、R6年に必要時に動作しないことが分かってどんな対策をしたか。上記をどのように今回の案にフィードバックしたか。 ・現場に到着したときに壊して解錠することを前提にした鍵ボックスで良いのではないか。それぞれの案に対するメリット、デメリットを比較し、本当に今現在ベストはどの案かどのように検討したのか。 ・国の補助金を来年以降ももらえるのであれば、早急に予算を使うことを考えるのではなくて、必要なものが導入できるのかを検討したかどうか。 ・導入したい施設の収容人数の合計は几人か？ ・導入しないところはどうか？ ・津波警報発生時避難場所が収容人数を超えた場合どうするか？ ・普段の鍵ボックスの監視や災害時の避難状況の確認などのため、ネットワークカメラを付けたらどうか(壊す前提のカギボックスの場合)。 ・第一優先は海岸線から5km 以上離れることだと考えるが、避難施設に人が集中した場合、次の行動(避難場所や到達時間等)に繋がるタイムリーな情報展開はされるか。 <p>海岸線5km 以内にある200 以上の津波避難ビルのうちの38 施設が対象。設置は13 年前。注意報やR8年6月2日に発令された高齢者避難「土砂」等一般の避難施設は自動解錠の対象外。議論の内容は「総務常任委員会 R8年3月6日」の初めから1 時間10 分くらいから。など意見募集のチラシにもう少し情報を盛り込んで欲しい。</p> <p>昔から理解が難しいが、ハザードマップももう少し親切に書いてほしい。例えば30cmの津波の到達時間とは第一波ではないの？ そもそもどういった意見が欲しいのかがよくわからないため、上記内容が趣旨に合っているかどうか分からない。タイトルにも書いたが今回の内容が数字合わせに見えてしまうのが残念。R10 まで段階的に導入すれば何か不具合があった場合に対応できるメリットもある。高潮ハザードマップとの関係は(高潮の時は自動で開きますか？)</p>

6月定例会議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	No.1	防災行政無線連動型鍵ボックス整備事業(防災システム整備事業費)
総務常任委員会	7	<p>本事業については、能登半島地震の教訓を踏まえた防災対策の強化として、津波避難ビル等への情報伝達設備の早期整備に賛成です。</p> <p>一方で、資料だけでは対象となる38施設が具体的にどの施設なのか分かりませんでした。市民が事業内容をより理解できるよう、対象施設の一覧や位置図などを示していただけると分かりやすいと思います。</p> <p>また、防災行政無線による情報伝達だけでなく、防災アプリ、SNS、携帯電話への緊急速報メールなど、複数の情報伝達手段との連携状況についても併せて説明していただきたいです。</p> <p>さらに、設備整備後の維持管理費や定期点検の実施方法などについても、市民に分かりやすく公表していただけると、事業の必要性や継続性への理解が深まると思います。</p>
	8	<p>避難施設の自動開錠は災害時に住民の命を守るものであるものであるので 前倒しで整備することは良いことだと思う。自動開錠とすることはいいことだと思うが 万が一のため現地においてマニュアルでも開錠できるようにしておく必要はあると思う。</p> <p>38ある避難施設に対し それぞれどの居住域の人がどのタイミング(誰からのどんな指示)で避難するかを各自治会にあらかじめ決めておくよう指示しておく必要があると思う。</p>
	9	<p>3か年の整備計画を前倒しで1年度で完了するにあたり予算額の総額が同じであることが疑問である。38施設をまとめて実施するのであれば当然費用は下がるのではないかと。また、逆にここ最近の材料費高騰により当初見積もった費用が上がっていることも考えられる。補正を行うにあたり以上の点を踏まえて予算額を再調整すべきではないかと。</p>
	10	<p>整備対象の38施設をJアラートと連動させるのは良いが、鍵ボックスにトラブルが発生した時の対応方法は決まっているのか確認しておきたいと思います。自動開錠式鍵ボックスのメンテナンスが大事です。よってメンテナンス頻度等も決めておく必要がある。</p> <p>整備対象の38施設がどこに在るのかを市民の皆さまにどのような形で周知されるのかを確認したい。どこで災害に合うかわからないため必要と思った。</p>

6月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	No.2	生成AIパイロット校事業(教育情報通信システム運営費)
教育民生 常任 委員会	1	<p>指定校は浜田小学校や港中学校なのか。八郷小学校や朝明中学校ではいけないのか。選定過程が明らかになっていないと思われます。市民ではわかりません。</p> <p>指定校がどのような経緯で選ばれたのか開示し、なるべくなら多くの小中学校で学んでいただきたい。</p> <p>選定過程を除き、事業そのものは賛成するものです。</p>
	2	<p>生成AIパイロット校事業は、文部科学省が開発・試作した教材を用いて授業し、その結果から教材のフィードバックする由、反対です。何故なら、生成AIは日進月歩でなく秒針分歩で進んでいる。例えば、2月に発表されたAnthropic社のClaude Codeは、不慣れな人に代わり仕事をこなせると分かり、新入社員の募集を控える会社が出てきている。文科省のAI教材で小・中学生に何を目的に教えるのだろう。</p> <p>生成AIの使い方ノウハウを教えても、それをして世の中の役に立つ能力に繋がることはない。生成AIそのもの(データ学習等)について学習すべき。</p>
	3	<p>何をするかよくわからないが、大した予算では無いため、とりあえずやってみる程度で良い。反対ではない。</p>

6月定例会議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	No.2	生成AIパイロット校事業(教育情報通信システム運営費)
教育 民生 常任 委員会	4	<p>生成AIを含む情報活用能力の育成に取り組むこと自体は、今後の社会を考える上で重要であり、本事業の趣旨に賛同いたします。</p> <p>一方で、生成AIは非常に便利なツールである反面、児童生徒が思考や判断をAIに依存してしまう可能性もあるため、単に「AIを使えるようになること」を目標とするのではなく、「AIを適切に活用しながら主体的に考える力」を育成する視点が重要であると考えます。</p> <p>そのため、以下の点について十分な検討と検証をお願いしたいと思います。</p> <p>1. 情報活用能力の評価基準を明確にしていきたい 本事業では「情報活用能力の育成」が目的とされていますが、その具体的な内容や評価方法についても明確にしていきたいと思います。</p> <p>例えば、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AIが生成した情報の真偽を確認する力 ・複数の情報源を比較・検証する力 ・自ら問いを立てる力 ・根拠を持って判断する力 <p>などがどの程度育成されたかを評価する視点が必要ではないでしょうか。</p> <p>2. AI活用による負の影響についても検証していきたい 生成AIの活用による学習効果だけでなく、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思考力への影響 ・読解力への影響 ・文章作成能力への影響 <p>4. 主体的な学習姿勢への影響 についても継続的に確認していきたいと思います。便利さだけでなく、子どもたちの学びにどのような変化が生じるのかを多面的に検証することが、実証事業として重要であると考えます。</p> <p>3. 教員への支援体制を充実していきたい 生成AIは技術の変化が非常に速く、適切な活用方法やリスクについて継続的な学びが必要です。</p> <p>子どもたちが安全かつ効果的に活用するためには、教員がAIの利点と課題の両方を理解し、指導できる体制が重要であると考えます。そのため、教員研修の充実や実践事例の共有を積極的に進めていただきたいと思います。</p> <p>4. 保護者や児童生徒の意見も成果検証に反映していきたい 本事業の成果を検証する際には、学校現場だけでなく、実際に利用する児童生徒や保護者の意見も収集し、今後の改善に活かしていきたいと思います。</p> <p>生成AIは今後の社会において重要な技術である一方で、人間自身の思考力や判断力の重要性はこれまで以上に高まると考えます。</p> <p>本事業が、単なるAI活用の実践にとどまらず、子どもたちが主体的に考え、学び、判断する力を育む取り組みとなることを期待します。本事業の成功をどのような指標で判断するのか。また、児童生徒の思考力や主体性が維持・向上していることをどのように確認するのかを明らかにしていきたい。</p>

6月定例会議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	No.2	生成AIパイロット校事業(教育情報通信システム運営費)
教育民生常任委員会	5	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年7月文部科学省により公表されたが、なぜ令和8年3月に当市が採択された ・なぜ全校(小・中・高・四日市大学・発達支援センターなど)でないのか。発達障害のある人はプログラミングなどに適性の高い人が多いとの報告もある。希望があるなら対象に加えたらどうか。 ・講師の選定はどのようにされたか。希望を募ったのか。 ・講師報償費はなぜ発生するか。また、1人当たり年間いくらの想定か。 ・リーディングDXスクール生成AIパイロット校とDXを謳っているのに、なぜ、旅費が発生するのか。そういったものも削減(DX化)できる受託事業者ではないのか。視察や会議などはオンラインでできないのか。書籍なども電子書籍(データ)でよいのではないのか。 ・今までの知見の備蓄(実践事例の創出)をどのように分析してどう判断したか。 ・教育現場・父兄の意見はどうか。 ・生徒の負担はあるのか。また、どの程度と考えているのか？ ・現状パイロット校となっている三重県の小学校のレポートの課題にもあったが、現在、生成AIの真偽を見定めるのは大人でも難しいが、どのような対応をとる予定か。 ・現場の教育者からの意見をどのように受託事業者が把握し活用しているのかを現場の教育者にチェックしてもらいそれに対する意見を聞きたい。 ・別の話ですが、授業はオンラインでその内容は教師が一單元ずつの動画にしてコンペを開き採用された動画には賞金を出す。それを四日市の全ての授業で使えば、同じレベルのより質の高い授業が受けられ現場の教師はより子供たちを把握しやすくなり、教師不足の一助にもなると思う。現場の負担を軽減させたり、士気をあげる施策も併せて提案してほしい。現場の教師の意見も吸い上げてあげてほしい。
	6	<p>生成AIは今後の社会で必要となる技術であり、児童生徒が適切な活用方法を学ぶ機会を設けることには賛成です。一方で、生成AIの回答をそのまま正しいものとして受け入れてしまうことがないよう、AIを活用する力だけでなく、回答の真偽を確認し、自ら考え、判断する力を育む教育を重視していただきたいと思います。</p> <p>また、生成AIとの適切な付き合い方は子どもたちだけでなく大人にとっても重要なテーマだと考えます。本事業を通じて得られた知見や教育手法を活かし、保護者や地域の方々など、大人も生成AIについて学べる機会づくりにつながることを期待します。</p>
	8	<p>情報活用能力の育成は 教職員、生徒とも今後必要になってくると思います。他地域から遅れることなく 進めていただきたいと思います。</p>
	9	<p>指定校、協力校の選定の経緯をはっきり示してほしい。</p> <p>また、各費用の詳細な内訳は？講師報償費はともかく旅費は高額であり、書籍を含む消耗品費は少額である。</p>

6月定例会議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	No.3 あさけプラザ舞台関係設備更新工事費(債務負担行為)
産業生活常任委員会	<p>1</p> <p>舞台機構設備(幕・照明等の吊物を動かすワイヤーロープや幕ランナー、その他の機械部品及び電気部品)の更新については、人命にかかわる安全性強化のため必要であると思料します。ただし、イラン情勢を受けて果たして予定どおり資材が調達できるか懸念される所であり、そのあたりを計画に織り込んでいただくよう配慮願います。 破れ等の劣化が著しい中割幕や大黒幕は一新するのは当然であるが、舞台が映えるよう派手な色彩も採用願いたい。あさけプラザも結構経年していることから。</p>
	<p>2</p> <p>あさけプラザの舞台設備更新について、以下の理由から賛成します。 まず、安全性の観点では、ワイヤーロープや吊物機構などの劣化は重大事故につながる可能性があり、令和8年3月の点検結果を踏まえた早期更新は必要と考えます。 費用面では、故障後の緊急対応や休館による損失を避けられる点で、今回の予防保全は長期的に見て妥当な投資だと判断します。債務負担行為による複数年度契約も財政負担の平準化に有効です。 利便性の面では、幕の破れや機構不良の解消により、利用者の満足度が向上し、市民活動や文化イベントの円滑な実施に寄与すると期待します。 以上より、本事業に賛成します。</p>
	<p>3</p> <p>舞台関係設備を年間どれくらい利用するか知りたい。利用頻度が少ない場合、この予算に対するリターンがあるか疑問が残る。</p>
	<p>4</p> <p>意見募集の真意がわからない ・債務負担行為の「追加」の意味が分からない。 ・単純に高すぎる。 ・絶対に幕を開け閉めしなければいけない行事がどの程度ある。もしあったとして、それは何のため。手動ではいけないの。 ・業者の人出がないから高くなってきていると思う。納期を変更するなりして見積もりに参入できる業者を増やす検討をしては。 ・すべてが地産地消でできるならこれもありかもしれないが。 ・もし総取り換え(更新)の場合撤去された鉄くずの売却費用が費用から差し引かれているか見積書の内容を教えてください。 ・幕などは寄贈者(社)が刺繍されたものをよく見かけるが、寄付を集めるなどの努力をしたか。</p> <p>あさけプラザにおいては四日市市民の文化的意識の向上というよりは、近隣住民の活性化行事が多いように思うし、もし広い意味での活動をしようとしても駐車場が狭く使い勝手が悪い。首都圏なら三岐富田駅や大矢知駅から徒歩圏内の距離にあるが、電車で来ても見たいようなイベントが少ないと感じる。 そういった利用目的はないとするなら市民に対して今回の予算のような設備が必要とは思えない。 「追加」の意味を調べられる情報を意見募集の案内の中に入れて欲しい。なぜ意見募集をしているのかを教えてください。 3千万円あったら子供たちの通学路の安全対策がどれほどできるか・・・</p>
	<p>5</p> <p>経年劣化による事故の予防保全・劣化部(中割幕・大黒幕)の更新は進めていいと思う。 限度額が33,500千円とあるが実際に各項目でどれだけの費用が掛かるかを明確にしその金額が妥当かどうかをしっかりと検証して進めて欲しい。</p>

6 月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

No.4	放置自転車対策事業費(債務負担行為)
1	<p>現在の指定管理期間が、令和8年度で終了することから、次期指定管理者を公募により選定するのは、時宜を得たものであり賛成します。</p> <p>放置自転車対策だけでなく、自転車を利用される方々がヘルメットを着用するよう啓発することも忘れないでいただきたい。指定管理者を置いている自転車等駐車場ではヘルメットを着用していない者に対しては駐車させないようにしていただきたい。</p> <p>また、近鉄やJRの四日市駅周辺だけでなく、四日市市内の近鉄線、三岐線およびあすなろう鉄道の各駅でも放置自転車対策やヘルメット着用啓発を強化をお願いしたい。</p>
2	<p>妥当な金額だと考える。</p>
3	<p>放置自転車対策については、撤去・保管・処分だけでなく、「地域の移動支援資源」として活用する視点も取り入れていただきたいと思います。</p> <p>まず、年間の撤去台数、返還率、処分台数を公表し、引き取り手のない自転車がどのように処理されているかを明らかにしていただきたいと思います。</p> <p>その上で、再利用可能な自転車については整備を行い、以下のような活用を検討していただきたいと思います。</p> <p>① 学生向けレンタサイクル 伊勢松本駅など、駅から学校まで距離がある地域では、学生向けの低価格レンタサイクルを導入することで、通学負担の軽減につながると考えます。</p> <p>② 子育て世帯向けレンタサイクル チャイルドシート付き自転車や電動アシスト自転車を導入し、自家用車を持たない家庭や電車で来訪する親子が利用しやすい環境を整えていただきたいと思います。</p> <p>③ レンタサイクルの活性化 観光部門とも連携し、市内の見どころやモデルコースを紹介することで、レンタサイクル利用者の増加や地域活性化につなげていただきたいと思います。</p> <p>④ 外国人にも利用しやすい仕組み やさしい日本語、英語、ポルトガル語、中国語などによる利用案内を整備し、外国人住民や観光客も利用しやすい環境づくりを進めていただきたいと思います。</p> <p>指定管理者の選定においては、管理経費の削減だけでなく、放置自転車削減効果、レンタサイクル利用者数、自転車再利用実績なども評価項目に加えることを希望します。</p> <p>放置自転車を単なる廃棄物として処理するのではなく、子育て支援、通学支援、観光振興、多文化共生につながる地域資源として活用することで、より高い事業効果が期待できると考えます。</p>
4	<p>指定管理者制度を活用して放置自転車対策や駐輪場運営を行うことには賛成です。一方で、管理業務を委託すること自体が目的ではなく、放置自転車の削減や公共交通との連携、市民の利便性向上など、より良い四日市の実現に向けた運営となることを期待します。</p> <p>また、レンタサイクルについては、現在の設置場所だけでは利用機会が限られているように感じます。近年はシェアサイクルも普及していることから、四日市港や四日市ドーム、公園、温浴施設など、市内のさまざまな拠点を結ぶ移動手段としての活用可能性についても検討していただきたいと思いました。</p> <p>あわせて、本事業によって放置自転車がどの程度減少したのか、レンタサイクルの利用状況がどう推移しているのかなど、成果についても継続的に検証していただきたいです。</p>

都市・環境常任委員会

6 月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

		No.4 放置自転車対策事業費(債務負担行為)
都 市 ・ 環 境 常 任 委 員 会	5	<p>問題はいつまでこの仕組みを続けるかだと思われる。 調査不足のため現状と差異もしくは私の認識に間違いがある場合はご容赦ください。 なぜ公的資金が必要か。駅利便性を考えたときに必要な機能であるならば駅利用者に負担してもらえばよいし、周辺施設利用のために利用があるなら駐車料金を取り施設が割引券を出すなりすればよい。一度公的資金でやってしまったので皆勘違いをしていると思うが、街中で店をオープンするのでその駐車場運営の補助金を下さいと言われて補助しますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの収益で運営できる仕組みに変えるか、少なくとも近づけるべき。 ・放置自転車の対応は必要だが、これも罰金で運営できるレベルに変えるべき。 <p>今の運営形態では債務負担行為(追加)は必要になってくる金額なのでしょう。(追加ってことは全部でいくら?という懸念があるのですが)</p> <p>駐輪料金は取られて当たり前前の仕組みに変えるべき。でないと平等ではない。時間をかけてゆっくりでも仕組みを変えるべき。そのうえで援助が必要な個人に対しては援助すれば良いと思う。この援助とは何度注意されても違法駐輪してしまう人に対する、教育も含めています。</p> <p>盗難自転車であるかの確認業務は警察の管轄のもと委託先を見つければよい。いずれにせよ理想の仕組みを考えてそれに対しロードマップを描き進める取り組みが必要だと考えます。</p>
	6	<p>名目が『放置自転車対策事業』となっているので この事業による放置自転車数の推移を見て対策を進めて欲しい。</p> <p>「民間事業者を活用し管理経費の縮減を図る」とあるので その効果(縮減額)を明確にして進めて欲しい。</p>